

総合ビジネス学科 教育研究上の目的及び3つのポリシー

1. 教育研究上の目的

- 1 建学の精神を柱に、社会生活を営む上で必要な基礎学力と社会人基礎力を身に着けた人材を育成する。
- 2 ビジネスに関する専門的知識・技術を兼ね備えた人として、地域社会に貢献しながら、おかれた環境の中で輝ける人材を育成する。

2. 卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

総合ビジネス学科では、卒業要件の64単位を修得し、同時に下記の能力を身につけた者に対して「短期大学士」の学位を授与する。

- 1 主体的に行動し、他者と協働することができる。（主体性、働きかけ力）
- 2 現状を分析し、目的や課題を明らかにし、解決方法を立案・実行できる。（課題発見力、計画力、実行力）
- 3 自分の考えをわかりやすく伝え、相手の意見を丁寧に聴き、意見の違いや立場の違いを理解することができる。（発信力、傾聴力、柔軟性）
- 4 ビジネスに関する知識・技術が身についている。
- 5 情報活用能力が身についている。

3. 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

総合ビジネス学科では、「ビジネス心理コース」と「観光ホスピタリティコース」を設置している。本学科の教育課程は共通科目、必修科目、選択必修科目、自由選択科目、選択科目によって構成され、以下のような方針に基づいて編成している。

- 1 ビジネスマナーの知識・技術を身につける。
- 2 コミュニケーションスキルを向上させる。
- 3 情報活用能力の知識・技術を習得する。（ビジネス文書の作成ができ、表計算ソフトの技術を身につけ、コンピュータを使ったプレゼンテーションができる。）
- 4 社会人基礎力を向上させる。
- 5 専門的な知識・技術を習得する。

4. 入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

総合ビジネス学科では、ビジネスに関する幅広い基礎知識や技能について意欲的に学び、協働して地域社会に貢献しながら成長していこうとする強い志を持つ人を求める。具体的には、学力の三要素との関連で、以下のような資質・能力のある人を求める。

【知識・技能】

- 1 高校等までに学習した各教科の基礎知識に加え、教科以外の幅広い教養を身につけた人。
- 2 文章などを正しく読み取り、理解し、まとめる力のある人。
- 3 ビジネスに関する基礎的な知識や技術の修得に意欲のある人。

【思考力・判断力・表現力】

- 1 物事を多面的にとらえ、深く考察することのできる人。
- 2 自らの置かれている状況を踏まえながら、自分の力で解決策を考えることのできる人。
- 3 自分の考えを論理的にまとめ、それを他者にわかりやすく伝えることができる人。

【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】

- 1 自ら目標を設定し、その達成に向けて最後までやり抜くことができる人。
- 2 地域社会に興味を持ち、貢献しようとする意欲のある人。
- 3 自分とは異なる他者の意見を理解し、尊重した上で、自らの意見を主張し、目的達成、問題解決のために、協働することができる人。